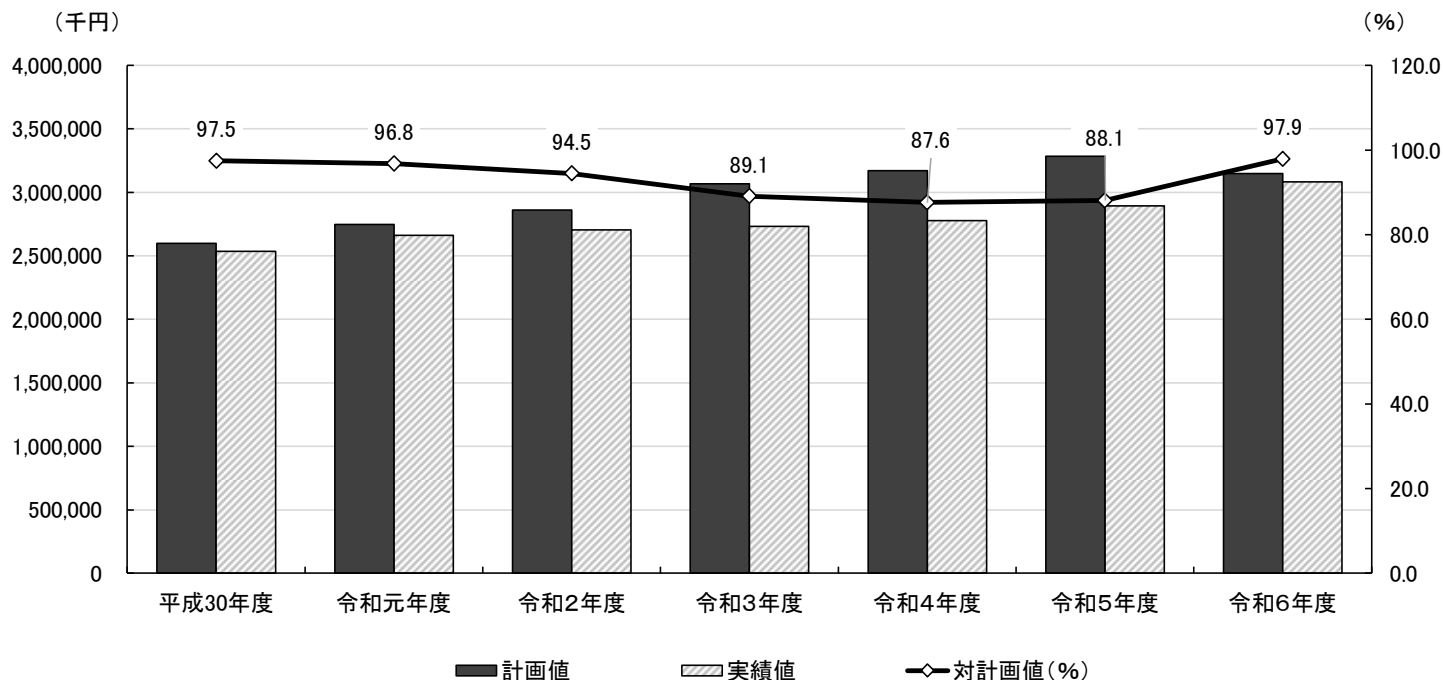


介護保険給付費の状況（第7期～第9期）※令和6年度まで

第7期			
(円)	平成30年度	令和元年度	令和2年度
計画値	2,600,288,000	2,749,000,000	2,862,014,000
実績値	2,535,067,856	2,661,321,549	2,704,723,534
差額	△65,220,144	△87,678,451	△157,290,466
対計画値(%)	97.5	96.8	94.5

第8期			
(円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
計画値	3,067,232,000	3,170,655,000	3,284,645,000
実績値	2,731,578,270	2,777,644,297	2,893,324,732
差額	△335,653,730	△393,010,703	△391,320,268
対計画値(%)	89.1	87.6	88.1

第9期			
(円)	令和6年度	令和7年度	令和8年度
計画値	3,147,954,000	3,292,517,000	3,437,300,000
実績値	3,082,952,796		
差額	△65,001,204		
対計画値(%)	97.9		



◆介護保険給付事業◆

介護保険では、3年を1期として事業計画を策定し、給付を行っています。直近の実績等に基づいて、令和6～8年度の3年間（第9期）の計画を策定しました。令和6年度の介護サービス・介護予防サービス全体の実績は、計画の見込みに近い値（97.9%）となりました。

◆介護給付適正化事業◆

利用者に適切なサービスを提供できる環境の整備、介護給付等に要する費用の適正化のため、国の指針に基づき行っており、令和6年度の実施状況は次のとおりです。

- ①要介護認定適正化（認定調査の直営による実施、調査平準化のための研修実施）
- ②ケアプランのチェック機能事業（適正化システム等で抽出された給付実績の確認、事業所への照会及び面談：34件）
- ③住宅改修・福祉用具の点検、調査（住宅改修申請の訪問による確認、福祉用具貸与と認定情報の突合確認：17件）
- ④縦覧点検・医療情報との突合（国保連への委託により実施）
- ⑤介護給付費通知（5月：1,614件 11月：1,642件）